

広報あかし

<https://www.city.akashi.lg.jp/>

No.1428

5月1日

2025年(令和7年)



明石市役所

〒673-8686

兵庫県明石市中崎1丁目5番1号
TEL 912-1111

市政へのご意見・ご要望は…



[市民相談室] TEL 918-5050 FAX 918-5102
受付時間／8:55～17:40
(土曜、日曜、休日と年末年始を除く)

休日・夜間の救急医療は…



[消防局] TEL 921-0119 FAX 927-0119
[夜間休日応急診療所] TEL 937-8499
[あかしユニバーサル歯科診療所(休日)]
TEL 918-5664

対話と共に創る 明石のまち

タウンミーティング

ワークショップ

市は、「対話」を通じたまちづくりを進めています。

今年度は、課題解決と政策への反映をより進めるために、
施策の各段階、各場面に応じてみなさんの



声

を聞いていきます。
お問い合わせは、市民とつながる課
(TEL 918-5203 FAX 918-5101)



対話って？

明石市長
情報を共有、お互いの意見を尊重し、共通の理解を深めるコミュニケーション手段です。対等な立場で、他者の考えにも耳を傾けることで、自分との違いを感じたり、新たな発想、共感や思いやりの心が生まれたり、市が目指す「やさしいまち」につながります。



ポイント
対話 = 話す × 聴く
対話って話すことと聞くことなんですね



なぜ対話が必要？

これまで市民の皆さんと対話を重ねてきて、対話をすればするほど、地域課題や市民ニーズの解像度が上がることを実感しています。また、行政が担うこと、産官学などで共創して解決できること、市民の皆さんにお願いしたいことなども明確になってきました。みんなで明石のまちを創っていくためには欠かせないのが対話です。



対話と共に創る 第2ステージって？

この2年間、毎月開催してきたタウンミーティングで、情報の整理や課題の明確化など、対話と共に創るまちづくりの素地ができました。対話での共感を共創につなげ、課題解決や政策への反映をより進めるために、今年度からさらにパワーアップしていきます。施策の各段階でのワークショップの充実、こども・若者会議、「あかし共創プラットホーム」の仕組みづくり、「対話と共に創るワーク」など、対話と共に創る取り組みをみんなで前に進めていきます。



対話のまちづくりを進めるために…

- ・ファシリテーター専門職2名の採用
- ・市民ファシリテーター養成講座の開催
- ・職員ファシリテーターの育成
(係長級約300名)

